

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】 ついに NPO 法人認証される！

2日、オホーツク振興局より事務局長に連絡があり、「北見市武道振興協会が正式に特定非営利活動法人(NPO)として認証されました」との報告を受けました。明後日8日には登記書類が事務局(佐藤整骨院内)に届くとのことで、早ければ12日の週には晴れて「特定非営利活動法人北見市武道振興協会」の誕生となる見込みです。(山本修平事務局長)

武道館の名称など北見市武道振興協議会と意見交換

12月5日、北見市(社会教育施設整備推進室)古山主幹と北見市武道振興協議会(武藤弘司会長、坂井清治副会長、今泉竹夫副会長、佐藤寿春事務局長等)役員が、平成25年度完成予定の武道館に関する意見交換を行いました。双方から「名称は『北見武道館』が良いのでは」との意見でまとめ、今後の手続きの素案に盛り込まれます。また、8団体がこれまで毎年行っている「北見市総合武道祭」を生かした柿落しを計画することが望ましいとの意見も、今後北見市の計画に反映されることになりそうです。



【事務局ミニ情報】事務局が灯油の洗礼！？

11月29日(火)午後2時頃、北見市武道振興協会事務局(佐藤整骨院内)に、2階から灯油、約20リットルが突然降ってきました。事務所に使用している部屋の天上部分の配管に亀裂が入り流れ出たと見られ、あふれた灯油は、1階の天井裏からストーブ付近の床一面を油と強烈な臭いで覆いました。昨年の10月にも天井から水漏事故が発生しており、



事務所が水浸しに成ったばかり、2度目の出来事とあって佐藤理事長は、「NPO法人目前に、このような事は旧約聖書で言う『頭に油を注ぐ、洗礼を受けた』と捉え、NPO法人武道振興協会の門出に相応しい出来事と喜びたいと思います」と、苦笑いで語っていました。(山本修平)

【北見市総合武道祭レポート】⑤合気道

10月15日の第16回北見市総合武道祭で5番目に登場した、大東流合気武道(北見合気武道会)の基本形を披露した讃岐真子さん(小学校6年生)から演武をしたときの感想をいただきました。真子さんは、「私は演武会の技を正確に出来るように練習を積み重ね、演武会に望みました。当日は、大学生と技を組むことになっていたのですが、物凄く緊張しました。でも、大学生の田中さんが緊張しないように色々話をかけてくれ、宗家や伊藤師範、一緒に練習している仲間が暖かい目で見守ってくれたおかげで、最後まで技を披露することができました。これからも、技が上達するように、師範の下で頑張ります。」と、緊張感に打ち勝って立派に演武してくれたことを知らせていただきました。

